

## 「親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要」趣意書

来る 2023（令和 5）年に宗祖親鸞聖人のご誕生 850 年を、また、その翌年には立教開宗 800 年をお迎えすることになります。つきましては、私たちの宗門は 2023（令和 5）年にその慶讃法要をお勤めいたします。

ものごとを自己中心的にしか考えられない私たちがこの世を生きることは苦悩そのものです。その苦悩を超えて生きていく道を教えてくださいというのが仏法です。阿弥陀仏は私たちに「どんなに孤独で苦しく悲しくとも、私はあなた方一人ひとりを、そのままに受けとめて、決して見放さない」との救いのメッセージを「南無阿弥陀仏」というみ名に込めて、よび続けておられます。そのメッセージをそのままに聞き受けとめることが、私たちに届けられた真実信心となり、どのような状況におかれようとも揺らぐことのない尊い安心を頂くことになるのです。それこそが、さまざまな苦悩にも向きあって生きることのできる依りどころとなりましょう。そういう阿弥陀仏から頂いている御恩への感謝の言葉がお念仏であり、その救いの在り方を、念仏者の生き方として私たちにわかりやすく、しかも体系立てて説き示してくださったということが、浄土真宗にとって親鸞聖人による「立教開宗」の意義であります。

遙か 2500 年前、釈尊は、「諸行無常」と「縁起」という、この世界と人間のありのままの真実を見抜かれました。さらにそのような在り方のなかには、変化しない実体的な自我など存在しないにもかかわらず、人びとは自ら仮想した自我に執われ、限りない欲望に基づいて、自らに苦しみを、そして世界にさまざまな争いを引き起こしていることを明らかにされました。これは、現代にもそのままに通じる現実です。

およそ 800 年前、親鸞聖人は、自己の在り方を深く省みて、私たち人間とは自己中心的な思い、煩惱からいかにしても抜け出ることのできない存在であると感じられました。しかし、そういう煩惱に突き動かされる私たち誰にも、誰ひとり取り残すことなく尊い安心を与えようとはたらき続けている阿弥陀仏の願いに出遇われたのです。そのことを身を以て私たちの生き方として示してくださったのが親鸞聖人です。その親鸞聖人の説き示してくださった浄土真宗の教えに出遇うことがなければ、今の私はあり得なかったという聖人への感謝と、その教えに出遇ったことの喜びを込めて、聖人のご誕生を祝い、「立教開宗」に感謝する慶讃法要をお勤めするのです。

さて、現代世界は、社会・国家のレベルでは自国の経済や文化を優先する排他的で閉鎖的な在り方が優勢となり、それにより国際的にさまざまな対立や紛争が起こっています。また個人レベルでは、自己努力と自己責任という名目のもとに、共に生きるという価値観が薄らぎ、孤独・孤立が深刻な問題となっています。こうした人類の破滅をもたらすような閉塞した現代世界の方向性を、互いに響き合って生きていける方向へと転換し逆転させていくことは、世界のすべての宗教が果たすべき役割です。しかしながら、日本のみならず世界各地域では硬直した宗教からの離反現象が広がりつつあり、宗教は、その役割を十分に果たせているとはいえません。

このような状況のなか、今こそ、「自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現」を理念とし、仏道の基本を踏まえて人びとと共に歩む私たち念仏者の果たすべき使命は、かけがえのない、大変に重いものです。

今回の慶讃法要に向けて、「世のなか安穏なれ、仏法ひろまれ」との親鸞聖人のお言葉を胸に、地道にその役割を果たすべく、精一杯精進してまいりましょう。

2019（令和元）年8月

浄土真宗本願寺派  
龍谷山 本願寺

関連  
ウェブサイトの  
ご案内

- 親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要  
⇒ <https://www.hongwanji.or.jp/news/event/000293.html>



- はじめての浄土真宗  
⇒ <https://www.hongwanji.or.jp/mioshie/beginner.html>



- 浄土真宗本願寺派  
⇒ <https://www.hongwanji.or.jp/>



- 龍谷山 本願寺  
⇒ <https://www.hongwanji.kyoto/>



# 愛唱歌 の 歌詞 募集

浄土真宗本願寺派  
龍谷山 本願寺

# 1 募集内容

世代を超えて共感でき、人々が元気になれる歌詞。

※愛唱歌の制作に際し、必要に応じて補作する場合があります。

※応募にあたっては、プロ・アマを問いません。

# 2 応募締切

2020（令和2）年9月30日（水）必着

# 3 応募方法

下記ウェブサイトに掲載の応募用ファイルに必要事項（応募者情報と歌詞）を記入し、下記まで郵送または電子メールにて送信してください。

【応募用電子ファイル・ダウンロード場所】

浄土真宗本願寺派ウェブサイト

<https://www.hongwanji.or.jp/news/event/000825.html>

【電子メール送信先】 [song@hongwanji.or.jp](mailto:song@hongwanji.or.jp)

※電子メールの件名およびファイル名は、いずれも「愛唱歌応募：〇〇〇〇」（〇〇〇〇は応募者名）としてください。

【郵送先】 〒600-8501

京都市下京区堀川通花屋町下ル  
浄土真宗本願寺派 内

愛唱歌歌詞募集 係

※封筒表面に「愛唱歌歌詞応募作品在中」とご記入ください。

親鸞聖人御誕生850年・  
立教開宗800年慶讃法要記念

# 愛唱歌 の 歌詞 募集

親鸞聖人を宗祖と仰ぐ浄土真宗本願寺派では、二〇二三（令和五）年に親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要（↓裏表紙参照）をお迎えます。この法要を機縁に、「世のなか安穏なれ」と願われた親鸞聖人の教えを依りどころとし、自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現にむけた取り組みの一環として、世代を超えて長く広く親しまれ、皆が一緒に歌って元気になれる愛唱歌の制作・発表を行うこととなりました。本事業を推進するにあたり、ここに広くご賛同いただける方々に向けて、愛唱歌の歌詞を募集いたします。

# 4 審査と結果発表、表彰

【審査】 審査は、審査委員会のもと、以下の3段階にて行います。

1次審査：専門家による書類審査

2次審査：世代別のモニタリングによる審査

最終審査：審査委員会による審査

※審査委員長には、日本のポピュラー音楽界において長期にわたる活躍実績を有する専門家（作詞家やシンガー・ソング・ライター、など）、愛唱歌の審査にふさわしい著名な方を予定しています。（後日、浄土真宗本願寺派ウェブサイト等で発表）

【結果発表】 2021（令和3）年度の立教開宗記念法要〈春の法要〉（4月13～15日）において発表予定

【表彰】 入賞作品についての表彰は、以下の通りとします。

最優秀賞 1点：表彰状および賞金50万円、記念品

優秀賞 2点：表彰状および賞金10万円、記念品

※最優秀作品をもって愛唱歌の歌詞とします。

※結果発表、表彰の日時、会場等の詳細については、追って浄土真宗本願寺派ウェブサイトでお知らせいたします。

# 5 応募作品について

- 応募作品は、1人につき2点まで。
- 応募作品は、未発表かつ他の募集に応募していないもの、今後も応募の予定のないものに限り（条件を満たしていないことが明らかになった場合、入賞を取り消すことがあります）。
- 所定の応募用紙以外を用いたもの、不備のあるものは受付できません。
- 応募作品は、入選の如何に関わらず返却いたしません。
- 作品の応募をもって、以下の内容に同意いただいたものとみなします。
  - 1) 著作権のうち財産権にかかる部分の浄土真宗本願寺派への譲渡
  - 2) 浄土真宗本願寺派による歌詞の補作

# 6 問合せ先

浄土真宗本願寺派 愛唱歌歌詞募集 係

☎ 075-371-5181（代表：平日午前9時～午後5時）

※審査の内容及び結果に関するお問合せにはお答えできません。